

27年の歴史に幕

3月12日(日)、市内西陵中学校で閉校式が行われました。式典には全校生徒24人(3年生15人、2年生9人)と教職員、保護者らが出席し、生徒会が作成したスライド画像などで平成5年の開校からの27年間を振り返りました。最後に生徒の希望で校歌を全員で合唱し、母校への思いが込められた感動あふれる式典となりました。

西陵中学校

▲校旗を返納する生徒代表

主な内容

- ◆令和2年度施政方針 (P2～P5)
- ◆行政組織を変更します (P6)
- ◆茂原市長選挙・茂原市議会議員補欠選挙 (P7)

今月の日曜開庁	4月26日(日)	8時30分～ 17時15分	市民課(2階) ☎(20)1502 市民税課(2階) ☎(20)1577 収税課(2階) ☎(20)1578 本納支所(ほのおか館内) ☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	市民課(2階) ☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【人口と世帯数】令和2年3月1日現在
(うち外国人住民)

- 総人口 88,936人(1,389人)
- 男 44,003人(536人)
- 女 44,933人(853人)
- 世帯数 40,683世帯

※外国人住民の世帯を含む

【2月中の動き】※外国人住民を含む

- 転入 257人 ●転出 275人
- 出生 33人 ●死亡 103人

令和2年度

施政方針

市議会3月定例会より抜粋

令和2年茂原市議会3月定例会が、2月19日から3月13日まで、24日間の会期で開催されました。

今号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、企画政策課ウェブページでもご覧になれます。



お問い合わせは、
企画政策課（4階）
☎(20)1516、
FAX(20)1603へ。

平成28年4月に3期目の市政をスタートさせ、はや4年が過ぎようとしております。この間、私は、山積する行政課題の解決を図り、「茂原市総合計画」において将来都市像として掲げる「ゆたかなくらしをはぐくむ「自立拠点都市」もばら」を目指し、「すべての市民が住んで良かったと思えるまち茂原」の実現に向け、全力を尽くしてまいりました。

また、全国的な課題であります、人口減少・少子高齢化対策として、「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、さまざまな施策を推進してまいりました。

市民の生活環境向上のための主な取り組みといたしましては、未来を担う子どもたちが安心して学ぶことのできる

環境確保のための、小中学校等への空調設備の設置や、学校給食センターの建設、妊娠から出産、産後まで切れ目のない母子支援を実施するための「産前産後サポートセンター」の開設、新たな雇用の場の創出や地域経済活性化のための「茂原にはる工業団地」への企業立地、交通の利便性向上のための「茂原長柄スマートインターチェンジ」の開通、さらには行財政改革を推進し、債務の縮減に努め、災害等に対応するための財政調整基金への積み増しを実行してまいりました。

本年は、次期「茂原市総合計画」を策定し、次の時代に向け、さらなる施策の推進に努めてまいりたいと考えております。

教育文化

◆茂原市教育施策の大綱

教育施策の基本方針である「茂原市教育施策の大綱」については、計画の最終年度となることから、新たな大綱の策定に着手します。

◆教育環境の整備

市内小・中学校および幼稚園の空調設備設置工事が完了しましたので、今年の夏からは、より良い学習環境を提供するとともに、子どもたちの健康保持を図ります。

◆スポーツ環境の充実

市民体育館のメインアリーナの天井改修などの安全対策や、トイレ・シャワー室を改修する大規模改修工事を実施し、利用者の安全性の確保と利便性の向上を図ります。

◆新市民会館の建設

令和元年10月25日の大雨により、建設予定地である「市民会館・中央公民館敷地」が浸水被害を受けたことから、改めて建設候補地について検討の必要があると考えています。

健康福祉

◆児童福祉の充実

令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、幼児期の総合的な教育・保育の充実を図り、地域の子ども子育て支援の推進に努めます。また、認定こども園の整備については、昨年12月に（仮称）南部認定こども園の運営事業者が決定しました。

今後は、ほのおかこども園は令和3年4月、（仮称）南部認定こども園は令和4年4月の開園に向け、準備を進めます。

◆高齢者福祉の充実

「高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」の最終年度となるため、その評価・見直しを行うとともに、現在実施している「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の結果を踏まえ、次期計画を策定し、「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ります。

◆障害者福祉の充実

「第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画」の最終年度となるため、その検証を行うとともに、国・県の動向も踏まえ、次期計画を策定し、障害のある人、ない人がともに安心して暮らせる「地域共生社会」の実現に向け、施策を推進します。



▲ほのおかこども園として整備が進められる、現本納保育所

生活環境

◆生活道路の整備

「舗装修繕計画」および「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施しています。道路においては、市道3級9132号線（下永吉地先）ほか1カ所の舗装補修を、橋梁においては、国の交付金等を最大限活用し、観音前橋（緑町地先）の修繕および10橋の点検を実施します。

また、歩道の整備について、新治小学校北東側の市道1級16号線（下太田・柴名地先）の交差点改良に伴う工事を実施します。

◆公園の整備

茂原公園再生事業として、引き続き桜の外科治療による樹勢回復や山野草の生育など、四季折々の新たな魅力づくりを図り、市民の利用増加につながる公園づくりを推進します。

◆地球温暖化対策

昨年4月に策定した「第二次茂原市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」の周知を図り、市民や事業所等による温室効果ガス削減に向けた取り組みの促進に努めます。

◆防災体制の充実

災害発生時における市民への迅速かつ的確な情

報伝達を図るため、防災行政無線のデジタル化への更新を行うとともに、戸別受信機の整備を推進します。

また、水害の危険箇所を認識し、確実に避難していただけるよう、新たな「茂原市洪水ハザードマップ」を配布するとともに、住民参加型の地域防災訓練を「高師地区」において実施し、防災意識の高揚と発災時における地域住民の対応力の向上を図ります。

◆防犯体制の充実

防犯カメラの設置や、「防犯ボックス」勤務員による市内全域のパトロールおよび茂原市防犯組合等との合同パトロールの実施により、防犯体制を強化し、安全で安心なまちづくりに取り組みます。

◆消費生活の向上

消費生活センターの相談体制の維持・強化に努め、消費者行政に全力で取り組みます。

◆空家等への対策

「茂原市空家等対策計画」に基づき、空家の管理や活用に対する支援を検討し、市民の生活環境の保全や空家の利活用を図ります。

都市基盤

◆適正な土地利用の推進

「茂原市太陽光発電設備の設置及び管理に関する指導要綱」を4月から施行することで、生活環境や自然環境に与える影響に配慮します。

◆秩序ある市街地整備の推進

茂原駅前通り地区土地区画整理事業について、共同利用化等による街区の高度利用を検討し、早期完成に向け、事業の推進に努めます。

◆広域幹線道路の整備促進

県が整備する「長生グリーンライン」において、台田・立木地区の用地買収が進められています。

◆アクセス道路の整備

茂原にはる工業団地に接続する市道1級15号

線（下太田地先）において、交差点改良工事を実施していますので、引き続き整備を進め、圏央道等へのアクセス向上を図ります。

◆都市計画道路の整備

桑原八千代線・小林浜町線において、それぞれ2件ずつの事業用地取得を予定しており、今後も用地の確保に努め、事業の推進を図ります。

◆茂原長柄スマートインターチェンジ

2月16日に開通し、地域産業の活性化、救急医療施設までの搬送時間短縮、災害時の道路ネットワークの機能強化等が図られるものと考えています。

今後も、千葉県や長柄町など、関係機関とさらなる連携を図り、利用促進に取り組みます。

産業振興

◆生産基盤の整備

農地等の冠水被害を防止するため、清水地区の排水機場整備について、早期事業化を目指します。

◆農用地の保全

農業・農村の有する多面的機能の維持、発展を図るため、26地域の共同活動に対して支援を行い、集落機能の維持と地域資源の適切な保管理を推進します。

◆農業の集団化と担い手の育成

地域の中心となる経営体や新規就農者の確保、農地集積等の在り方等を定めた「人・農地プラン」を地域ごとに策定できるよう、農業委員会と連携し支援します。

◆農業経営の改善

米政策において、農家の協力により生産調整が進み、需要に応じた生産目安が達成されているので、引き続き飼料用米等への転換を推進することで米価の安定を図れるよう、関係機関と連携します。

◆中小企業への支援

千葉市周辺の6市で構成する「ちば共創都市圏」での広域連携事業として、中学生向けに地域の企業を紹介するパンフレットの作成や、広域での企業間のマッチングの機会を創出し、地域経済の活性化を図ります。

◆観光振興

東京オリンピック・パラリンピックの開催をチャンスと捉え、7月11日・12日には「茂原七夕まつり」を開催し、本市の魅力をSNS等の活用により、国内だけでなく海外に向けて、積極的に発信していきます。

◆雇用の充実

ハローワーク等の関係機関と連携し、若年者・中高年・障害のある方など、幅広い層を対象とした、就労に関する情報の提供や、セミナーの充実に図り、市民の就労の支援に努めます。

市民自治

◆市民参画・市民協働の推進

官民協力による豊かなまちづくりに資するよう、主体的・自発的な市民活動を支えるための環境整備に努めます。

◆男女共同参画社会づくりの推進

「第3次茂原市男女共同参画計画」の最終年度となることから、事業評価や外部委員からの提言を基に、次期計画の策定を進め、あらゆる分野における男女共同参画の実現に向け取り組みます。

◆計画行政の推進

「茂原市総合計画」の最終年度となることから、審議会等において策定に向けた検討を重ね、今後のまちづくりを展望し、新しい時代の要求に対応した次期総合計画を策定します。

◆行政拠点の整備

市庁舎の防災拠点としての機能強化のため、蓄電池等の再生可能エネルギー設備を導入し、エネルギーの多元化を図ります。

◆シティプロモーションの推進

「千葉もばらロケーションサービス」を中心に、官民一体となって支援するロケーション撮影に対して、さらなる支援による誘致を図ります。



▲茂原市ロケ地マップ「もばラブ！」

行政組織を

変更します

地方行政と社会情勢の変化に伴う新たな業務・課題に対応するとともに、より効率的な行政運営を行うため、行政組織（課や係など）の構成を一部変更します。

教育総務課学校再編推進室の新設

小中学校の統廃合などに係る学校再編事務の増加に対応し、組織的な強化を図るため、教育総務課内に学校再編推進室を新設します。

農政課振興係の分割

農政課振興係は近年業務が増加しており、業務効率化のため農地保全係を新設し、従来の振興係の業務を2係に分割します。

土木建設課スマートインター推進係の廃止

土木建設課スマートインター推進係は、茂原長柄スマートインターチェンジが供用開始されたことに伴い、業



務が縮小するため廃止します。業務は、同課道路整備係が引き継ぎます。

○休館中の市民体育館の執務室については、体育課内に移転します。

お問い合わせは、

総務課（4階）

☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

令和元年度 令和2年1月29日専決処分による補正予算 ※1万円単位で端数処理しています。

公営企業会計補正予算額

- 下水道事業会計（資本的収入）.....1億5,451万円（国庫補助金、下水道事業債）
- 下水道事業会計（資本的支出）.....1億6,277万円（終末処理場長寿命化工事委託料等）

令和元年度 3月補正予算

※1万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 8億4,568万円（補正後予算額349億700万円）

（歳入）

- 分担金及び負担金.....△35万円
- 国庫支出金.....1億9,525万円
- 県支出金.....529万円
- 財産収入.....△1,309万円
- 寄附金.....5,727万円
- 繰入金.....3億4,000万円
- 繰越金.....957万円
- 諸収入.....△5,056万円
- 市債.....3億230万円

（歳出）

- 総務費.....△2,453万円
- 民生費.....3,393万円
- 衛生費.....3億2,281万円
- 農林水産業費.....3,215万円
- 商工費.....△942万円
- 土木費.....△1億1,760万円
- 教育費.....6億1,557万円
- 災害復旧費.....818万円
- 公債費.....△1,541万円

歳出の主な内容

人件費を各費目にわたり補正.....△7,718万円

【総務費】

- 減債基金費（減債基金積立金）.....△1,309万円
- 住民基本台帳事業.....1,247万円

【民生費】

- 国民健康保険事業特別会計繰出金.....△2,931万円
- 障害福祉費返還金.....3,170万円
- 後期高齢者医療事業特別会計繰出金.....△2,201万円
- 福祉振興基金費（福祉振興基金積立金）.....2,670万円
- 児童保育委託事業.....△1,809万円
- 児童手当支給事業.....△4,044万円
- 一般事務費（子育て支援課）.....△3,175万円
- 生活保護費等返還金.....1億1,120万円

【衛生費】

長生郡市広域市町村圏組合清掃事業負担金.....3億1,199万円

【農林水産業費】

用排水施設整備事業.....4,035万円

【土木費】

- 道路橋梁維持補修費.....△2,070万円
- 道路改良事業.....△4,276万円
- （仮称）茂原長柄スマートIC設置事業.....△2,892万円
- 内水対策関連事業.....△6,898万円
- 街路事業費.....5,676万円

【教育費】

- 小学校管理補修費.....1億8,189万円
- 施設設備維持管理費（小学校費）.....2億9,869万円
- 中学校管理補修費.....6,835万円
- 施設設備維持管理費（中学校費）.....1億3,740万円
- 中学校施設整備事業.....△6,151万円

【災害復旧費】

10月25日大雨による河川災害復旧事業.....818万円

特別会計補正予算額 △3,065万円

- 国民健康保険事業会計.....△864万円（出産育児一時金、国民健康保険事務費等）
- 後期高齢者医療事業会計.....△2,201万円（後期高齢者医療広域連合納付金）

お問い合わせは、財政課（4階） ☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

茂原市長選挙・茂原市議会議員補欠選挙

投票日時 4月26日(日) 7時～20時
 「考えて 未来のための その一票」

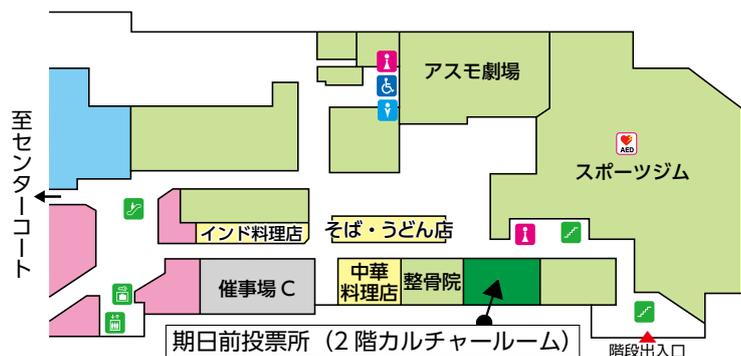
期日前投票のお知らせ

投票日当日に仕事や冠婚葬祭、レジャーなどで投票所へ行けない見込みの方は、期日前投票所で期日前投票をすることが出来ます。
 ※入場整理券を持参の上、「宣誓書」をご記入いただきます。

期間 (予定)	時間	場所
4月20日(日)～25日(土)	8時30分～20時	茂原市役所1階 102会議室
	8時30分～17時	本納公民館 (ほのおか館) 第1会議室
4月22日(火)～25日(土)	10時～19時	ショッピングプラザ・アスモ2階 カルチャールーム



アスモ2階平面図



投票できる方

次の3つの要件に当てはまる方が投票できます。ただし、投票日までに市外に転出した場合は投票できません。

- ① 日本国民であること
- ② 平成14年4月27日までに生まれた方
- ③ 令和2年1月18日までに住民票が作成され、引き続き3か月以上登録されている方

市内転居した方

4月1日以降に市内転居の届け出をした方は、旧住所地の投票所で投票してください。

投票の順序

初めに茂原市長選挙の投票用紙を交付します。「候補者名」1名だけを記載し投票してください。

次に茂原市議会議員補欠選挙の投票用紙を交付します。同じく「候補者名」1名だけを記載し投票してください。

入場整理券は封書式

入場整理券は封書式で、1世帯6人まで内側に印刷されています。届いたらすぐに開

封し、確認してください。

入場整理券が郵送されなかった場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所の受付でお申し出ください。

なお、入場整理券は4月15日(水)ごろから郵送を始めます。

病院などで行う不在者投票

都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院・入所中で不在者投票事由に該当する方は、その施設内で不在者投票をすることができます。

滞在先での不在者投票

仕事・通学・旅行などで他の市町村に滞在中で、投票日までに茂原市に帰れない方は、最寄りの選挙管理委員会での不在者投票ができます。

この場合、入場整理券の郵送に日数がかかりますので、お早めに茂原市選挙管理委員会へ不在者投票の請求を行ってください。

郵便等による不在者投票

身体に重度の障害のある方(身体障害者手帳または戦傷

病者手帳の交付を受けていて障害の内容が一定の要件に該当する方や、介護保険法による要介護者で要介護状態区分が要介護5である方)で、投票所へ行くことが困難な場合には、自宅で郵送等により投票できる制度があります。

「郵便等投票証明書」の交付を受けている方が利用できる制度ですので、証明書の交付を受けていない方は至急お問い合わせください。

選挙公報は新聞折り込み

選挙公報は4月22日(水)ごろの朝日・読売・毎日・産経・日経・東京・千葉日報の朝刊に折り込み配布します。また、現在「広報もばら」を郵送で受け取っている世帯には、直接郵送します。

なお、市の公共施設に公報ボックスを設置しますが、入手できない見込みの方は、お早めにお申し出ください。

お問い合わせは、選挙管理委員会 (6階)
 ☎(20)1529、FAX(20)1604へ。

監査結果の公表

(その3)

令和元年度定期監査(その3)を実施した結果の概要を次のとおり公表します。

茂原市監査委員 元吉 敬宇
茂原市監査委員 竹本 正明

◆監査の対象

教育委員会、本納支所

◆監査の期間

令和元年12月10日から
令和2年2月7日まで

◆監査の場所

茂原市役所、五郷幼稚園、
豊田小学校、五郷小学校、東
部小学校、緑ヶ丘小学校、茂
原中学校、早野中学校

◆監査の方法

各所管の財務に関する事務
事業が効果的、経済的に執行
されているか、住民福祉の増
進に努め最少の経費で最大の
効果を上げ、組織及び運営の
合理化に努めているかに主眼
を置き、提出された資料・関

係諸帳簿を調査するとともに
説明を聴取することにより実
施した。

また、前回の定期監査時の
指摘事項が改善されているか
について確認した。

◆監査の結果

計画された事務事業は順調
に進行しており、関係諸帳簿
もおおむね適切に処理されて
いると認められた。

◆意見

事務事業の執行状況に関す
る意見は次のとおりであるの
で、検討のうえ一層適切に事
務事業が執行されるよう要望
する。

教育総務課

○学校再編については、茂原
市学校再編実施計画に基づ
き進めているところである
が、今後も少子化による児童
生徒数の減少が推測されるこ
とから、より良い教育環境の
確保のため、児童生徒や保護
者、地域住民の意見・考えを
十分把握し、学校・家庭・地域・
行政が担うべき役割や様々な
問題、地域の実情等を総合的

に勘案したうえで、最善の方
法により取り組まれない。

学校教育課

○教育施策については、教育
施策大綱の基本方針に則り取
り組んでいるところであるが、
教育の目的である「人格の完
成」に向け、全ての児童生徒
が安心して教育を受けられる
環境の確保に努めるとともに、
不登校・いじめ問題、経済状況
の格差等、児童生徒を取り巻
く社会環境に対応した施策の
更なる充実に取り組まれない。
○昨年度実施された国際学習
到達度調査(PISA)にお
いて、日本は理数分野では
トップレベルを維持している
ものの、「文章から情報を採
り出す、文章の質と信頼性を
評価し熟考する」といった読
解力が必要とする能力が低下
傾向にあるとの結果が示され
た。この調査結果を踏まえ、
日頃から書物や新聞等の活字
に触れる時間の確保、授業内
容や自分の考えをまとめる習
慣を身に付けさせるなど、文
章を的確に理解する論理的思
考力の涵養や情報活用能力の
育成に取り組みとともに、目
的や意図に応じて自分の考え

を明確に文章で表現し伝える
「書く力」の醸成に積極的に
取り組まれない。

○小中学生の問題行動や不登
校については年々増加傾向に
あることから、文部科学省で
は令和2年度から問題等の背
景を詳細に把握するため、学
校を介さずに児童生徒本人か
ら聞き取りを行い、いじめや
家庭状況等の背景を多面的に
調査し今後の対策を検討する
考えを示した。本市において
も児童生徒及び保護者から聞
き取りを行い要因について詳
細に把握するとともに、問題
等の認知件数と実態との乖離
を分析し、諸問題の解決に向
けた適切な対応を図りたい。

生涯学習課

○生涯学習の推進については、
市民の高度・多様化する学習
ニーズに対応するため、専門
的知識を有する職員や指導者
の確保・育成等に努め、学習
機会の新たな創設や既存学習
を更に充実させ、各世代が生
きがいを持って学べる機会の
拡充に努められたい。

お問い合わせは、
監査委員事務局(9階)
☎(20)1560、FAX(20)1607へ。

善意をありがとうございます
(敬称略)

・市へ

南総通運株式会社
代表取締役社長 今井利彦
(金100万円)

宮城県亘理郡山元町
町長 齋藤俊夫 (金10万円)

もばら街育プロジェクト
Charity NEGI Matsuri 実行
委員会 (金5万2185円)

滋賀県立八幡商業高等学校
校長 櫛村芳明(金2万5千円)

宮地 治彦 (金2万円)

茂原市長寿クラブ連合会
(金1万3075円)

紺野 茂朗 (金1万円)

坂本 雄飛 (金1万円)

田中 洋 (金1万円)

中央ろうきん友の会
茂原支部 (金1万円)

手作り仲間の会 (金7千円)

(一財)千葉県まちづくり公社
長生の森公園管理事務所
運動代行月光 (花苗2千苗)

(モバリんマット1枚)
・社会福祉協議会へ
カラオケ吉田 (金1万4022円)

鶴枝ヨガクラブ (金1万円)



マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

2/12

健康長寿のカギは人とのつながり

フレイル予防市民講演会

市役所市民室にて、東京大学高齢社会総合研究機構 神谷哲朗氏を講師に迎え、フレイル予防(※)講演会が開催されました。講師からは、日常生活における運動や栄養のバランスに加え、「人とのつながりが大切である」とお話がありました。参加者からは、「これからの高齢化・介護・健康のあり方に光が見えた」との感想が聞かれました。
※フレイルとは、加齢とともに心身の活力が低下し、要介護になる危険性の高い状態を指します。



▲市民148人が参加し、皆熱心に耳を傾けていました



▲管理者（田中市長）に謝辞を述べる消防団員

消防団の活動に新たな力

2/13

消防車両引渡式

地域住民の生命・身体・財産を守る長生郡市広域市町村圏組合消防団に新しい消防車両が配備されました。引き渡しを受けた消防団は、第1支団第3分団第2部（綱島・六田台）と第3支団第2分団第3部（柴名・吉井上・吉井下・桂）の各部。管理者の田中市長は「団員の皆さまの果たす役割は大きく、有事の際には消防車両の機動力を発揮して欲しい」と激励していました。

2/24

こだわりの商品がずらり！

茂原六斎市&マルシェ

市内昌平町商店街で、毎月4と9の付く日に開かれる市場「茂原六斎市」と地域活性化を推進する市民団体による「まるまるマルシェ」が合同で開催するイベントが行われました。これは六斎市を盛り上げようと茂原六斎市再活性化協議会の主催で平成27年から始めた取り組み。この日は地元の農産物や食のブース、マッサージ店など17店舗が出店し、買い物客は出店者との会話を楽しみながら品定めをしていました。



▲露店にはたくさんの新鮮な野菜が並びました



▲園児たちにも大好評で、おかわりをする子もいました

ご当地グルメいただきます！

3/12

葱ッぺ餃子給食

市内公立保育所の給食に葱ッぺ餃子が登場しました。葱ッぺ餃子は市内法目の農産物直売所「旬の里 ねぎぼうず」が開発したもので、皮と餡に茂原市の特産品の本納ネギがたっぷり入っており、全国の自治体が魅力をアピールする「第5回全国ふるさと甲子園」では惣菜・おつまみ・その他部門で1位に輝いた人気商品です。

東郷保育所では、葱ッぺ餃子パーティーが行われ、葱ッぺ餃子とネギについて、クイズなどを交えながら楽しく勉強していました。